

## ろう教育科学会第64回大会の開催について(お知らせ)

ろう教育科学会 会長 廣瀬 宜礼  
第64回大会実行委員長 中瀬 浩一

### 1. 大会の概要・案内

- (1) 会期:2022年8月20日(土)~21日(日)
- (2) 会場:同志社大学 今出川キャンパス 良心館  
〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入  
(地下鉄烏丸線「今出川駅」から徒歩1分)
- (3) 主催:ろう教育科学会
- (4) 後援:京都市教育委員会(申請予定)・京都府教育委員会(申請予定)
- (5) 日程

	9:30	10:00	11:40	12:40	13:00	14:40	15:00	17:00
20日 (土)	受付	研究発表①	昼食	総会	研究発表②	休憩	講演	

	9:00	9:30	12:00
21日 (日)	受付	シンポジウム	

### 2. 大会テーマ

#### 「コロナ禍で聴覚障害児教育が得たもの、失ったもの」

テーマ設定理由:

新型コロナウイルス感染症が流行してから2年余りが経ちました。その間、私達の生活は大きく変化してきました。そうした中で、聴覚障害児教育も大きな転換を迫られることになりました。新型コロナウイルス感染予防のため聾学校、難聴学級、難聴通級等、聴覚障害のある子どもが生活する場所のいずれにおいても日常的にマスク着用やソーシャルディスタンスの確保などのコロナ対策が必須となりました。「コロナ対策」と「質の高い聴覚障害児教育」の両立を目指して、それぞれの現場で試行錯誤が続き、透明マスクの活用やオンラインによる授業実践等、新たな教育的工夫が広がりを見せてきています。しかしながら、一方で、今まで当たり前に行っていたことができなくなり、不便さを感じることは少なくありません。校内でのマスク着用のルールが学校によって異なる等、各々の現場により対応が異なる場合もあります。

「ウィズコロナの聴覚障害児教育」を実現するために、私達は何をするべきか。コロナ禍の終息が見通せない今だからこそ、それぞれの現場から声を集めて実践を交流することで、「コロナ禍における聴覚障害児教育の形」を残しておくことは、非常に大きな意味を持つと考えます。

### 3. 講演(1日目午後)

#### 「ウィズコロナの先を見据えたらう教育～新しい生活様式下のらう教育～」

講師：大西 孝志先生（東北福祉大学 教育学部 教授）

#### 講師紹介：

長年、聾学校（室蘭・札幌）の教員として教鞭を執られた後、北海道特殊教育センター（現在は特別支援教育センター）、北海道教育委員会、文部科学省特別支援教育調査官を歴任、現在は東北福祉大学教授として、後進の指導に当たっておられます。本学会では、第59回大会（東北宮城大会）の大会実行委員長をお務めいただき、その後、常任委員としても関わっていただいております。

#### 講師から：

子どもと近づき、口形を見せながら、手取り足取りの指導をしてきた聾学校において、コロナ禍による様々な制約（マスク、ソーシャルディスタンス等）は非常に大きな障壁となりました。そのような中、全国の聾学校では、様々な工夫を取り入れながら、従前の教育活動の継続に努め、新たな方策を見付け教育効果を上げています。例えば、コロナ禍に急速に進んだオンラインを取り入れた指導は、距離ゼロ、マスクなし、動画付き音声会話、字幕付与のやりとりを可能にしました。また、教員研修についても時間と旅費をかけずに画面上で行えるオンライン研修が一般的になりました。

今回はコロナ禍における聾学校の取組の工夫、オンライン活用による授業や教員研修の可能性についてお伝えしたいと思います。

### 4. シンポジウム(2日目午前)

#### (1) テーマ「コロナ禍における聴覚障害児教育」

(2) コーディネーター 廣中 嘉隆（障害児通所支援事業所すてっぷ施設長、元奈良県立ろう学校校長）

#### (3) シンポジスト

丹治 一哉（大阪府立生野聴覚支援学校 幼稚部 教諭）

保下 栄見（大阪市立扇町小学校 難聴学級 教諭）

前田 浩（大阪ろう難聴就労支援センター理事長、元大阪市立聾学校教諭）※聴覚障害当事者

土田 悠祐（筑波技術大学大学院生）※聴覚障害当事者

#### (4) シンポジウム概要

丹治一哉さんには、コロナ禍における聾学校幼稚部の様子を中心にお話しいたします。コロナ禍による制約（マスク、ソーシャルディスタンス等）が教育活動に与えた影響や新たに取り組んでいる工夫などについてもお話しいたします。

保下栄見さんには、聞こえる子どもの中で学ぶ難聴児の様子を中心にお話しいたします。小学校で学ぶ難聴児ならではのエピソードや教育活動における工夫等についてもお話しいたします。

前田浩さんには、就労支援現場からの視点でお話しいたします。コロナ禍が聴覚障害のある子どもの就労に与えた影響や教育現場に必要な取り組みなどについてもお話しいたします。

土田悠祐さんには、コロナ禍が学生生活に与えた影響を中心に、合理的配慮との兼ね合いや権利擁護の視点からもお話しいたします。

その後、フロアーとの交流も含め、「コロナ禍における聴覚障害児教育」の可能性を探っていきます。

## 5. 研究発表

聴覚障害教育に関する研究を募集します。

口頭による発表で15分程度の予定です。発表時間は演題の本数により増減します。

※プログラムの関係上、発表は10名までとします。

### (1) 申込み方法

ろう教育科学会ホームページの「研究発表申込み」から申込みをしてください。その際、500字程度の要旨が必要です。

ろう教育科学会ホームページ <https://www.normanet.ne.jp/~rokuyoiku/>

※お申込み後、折り返し確認の連絡をします。

※2日を過ぎても連絡がない場合には、お手数ですがメールでご連絡ください。

### (2) ご注意

- ・研究発表者は、連名発表者も含め、ろう教育科学会会員であることが必要です。
- ・非会員の方が発表を希望される場合には、大会前に入会手続きをお願いいたします。
- ・別紙「ろう教育科学会 第64回大会 新型コロナウイルス感染症に関する対応」により、オンライン(オンデマンド方式)開催となった場合は、発表内容を事前録画したものをご用意ください。また、現地開催となった場合で、研究発表者の都合により、急遽会場に来られなくなった場合は、zoomを用いた大会会場への生配信に切り替えることができます。詳細は別途連絡します。

### (3) 研究発表受付期間: 2022年5月15日(日)~7月1日(金) 23時59分まで

- ・受付期間後は、申込みフォームを閉鎖します。
- ・締め切り後、要旨に基づく選考を行い発表の可否を通知します。

### (4) 資料集原稿

大会資料集に発表要旨を掲載しますので、以下の通り原稿を作成し提出してください。なお、資料集原稿は学会誌『ろう教育科学』にも掲載します。

・ページ数: A4版 2ページ

※必ず、ろう教育科学会ホームページから「大会資料集テンプレート」をダウンロードして作成してください  
(Word形式)。

※提出方法: [roukyouikukagakukaitaikai@gmail.com](mailto:roukyouikukagakukaitaikai@gmail.com) までメール添付でお送りください。

※提出期限: 2022年7月31日(日) 23時59分まで

※期日を過ぎた場合、題名・名前・所属のみ記載し、白紙原稿で掲載します。

※当日、配付資料がある場合には100部をご用意下さい。会場での印刷はできませんので、ご了承ください。

## 6. 参加申込み方法

下記のいずれかの方法でお申込みください。

※事前申込期間: 4月18日(月)~8月13日(土)

(1) ろう教育科学会ホームページ <https://www.normanet.ne.jp/~rokuyoiku/> より申込みフォームに進み、申込みをすることができます(「ろう教育科学会」で検索可能です)。

※右のQRコードからも参加申込みのサイトを取得することができます。

※フォームからの申込みの場合には、お申込みに入力いただいたメール・

アドレスにお申込み受付の自動返信が送られます。自動返信が送られない

場合には、お申込みいただいたアドレスが間違っている可能性があります。

その場合には、再度お申込みいただくか、事務局まで e-mail でお知らせください。

(2) e-mail にて申込みを受け付けます。



①所属 ②氏名 ③会員/非会員 ④大会参加費を明記の上お申込みください。

※いずれの申込み方法においても、受付後数日以内に e-mail で**必ず受付の返信をします**。返信が確認できない場合、1 週間を過ぎても返信がない場合にはご連絡ください。

## 7. 参加費等について

### (1) 大会参加費

	会員	非会員	学生
8月13日までの申込	6,000 円	7,000 円	3,000 円
8月14日以降の申込	6,500 円	7,500 円	3,500 円

### (2) 振り込み方法

#### 【振り込み用紙使用の場合】

口座番号:00920-0-13366

加入者名:ろう教育科学会 編集部(ロウキョウイクカガクカイ ヘンシュウブ)

銀行名:ゆうちょ銀行

#### 【ゆうちょ銀行以外の銀行口座からの振り込みの場合】

銀行名:ゆうちょ銀行

金融機関コード:9900 店番:099

預金種目:当座 店名:〇九九 店(ゼロキウキウ店)

口座番号:0013366

※入会を希望される方は、ろう教育科学会ホームページ <https://www.normanet.ne.jp/~rokyoiku/> からお申込みください。入会手続き中であれば会員としてお申込みいただけます。

※受付後数日以内に e-mail で**必ず受付の返信をします**。返信が確認できない場合、1 週間を過ぎても返信がない場合にはご連絡ください。

※振込手数料は、申込みの方のご負担となりますのでご了承ください。

※一度振り込まれた参加費は、原則返金できません。

※新型コロナウイルス感染症の状況等によっては大会の規模を縮小し、オンライン開催(オンデマンド方式)に変更する場合がございます。別紙「ろう教育科学会 第64回大会 新型コロナウイルス感染症に関する対応」をご参照ください。大会の内容等に変更が生じた場合はメール・ホームページでお知らせします。オンライン開催になった場合でも、お振込みいただいた大会参加費は返金できませんことをご了承ください。

## 8. 情報保障について

本大会における情報保障は、手話通訳のみとなっています。ご了承ください。

## 9. 問い合わせ

大会に関するお問い合わせは、すべてメールでお願いします。お問い合わせに対して2、3日中にご返信する予定ですが、1週間を過ぎても返信がない場合には再度ご連絡くださいますようお願いいたします。

なお、大会の詳細(研究発表者等)は後日学会ホームページにて掲載いたしますので、そちらをご確認ください。よろしくお願いいたします。

ろう教育科学会 事務局代表 小林知史 宛

問い合わせ先アドレス: [roukyouikukagakukaitaikai@gmail.com](mailto:roukyouikukagakukaitaikai@gmail.com)